令和８年度山梨県立山梨高等学校　第２回学校運営協議会

１　日　時　　令和８年１０月２０日（火）１５：４０～
※　会議の前に、授業見学（１４：３０～）

２　場　所　　山梨高等学校　梨窓ホール

３　次　第　　（司会：全日制教頭）
（１）開会のことば　　（司会）
（２）校長あいさつ
（３）会長・副会長あいさつ
（４）本校の近況について　　（議長：会長）
①　全日制（全日制教頭）
②　定時制（定時制教頭）
（５）意見交換
（６）連絡・報告事項　　（司会）
①　今後の学校運営協議会の予定
第３回学校運営協議会：令和９年２月１８日（木）１５：３０
②　その他
（７）閉会のことば　　（司会）

※　終了後、拡大いじめ対策委員会を行います。

《配付資料》
・本冊子
・第３回学校運営協議会出席依頼文書

令和８年度　学校運営協議会委員

学校運営協議会委員氏名	役　職　等
武　井　　博　　様	地元自治会　代表
土　屋　芳　子　　様	本校同窓会　副会長
矢　崎　貴　恵　　様	山梨市役所政策秘書課　教育民生統括監
小　野　　洋　　様	山梨高校を育てる会　元会長
古　川　浩　二　　様	山梨高校を育てる会　元会長
三　井　　保　　様	笛川学園　校長
飯　島　裕　明　　様	加納岩小学校　校長
大　沢　圭　子　　様	つつじ幼稚園　園長
齋　藤　貴　之　　様	本校　ＰＴＡ会長
藤　巻　理　恵	本校　校長

令和8年度　学校運営協議会座席表

場所　梨窓ホール

出入口

学校運営協議会委員
大沢　圭子　様

学校運営協議会委員
三井　保　様

学校運営協議会委員
古川　浩二　様

学校運営協議会委員
小野　洋　様

学校運営協議会委員
矢崎　貴恵　様

学校運営協議会委員
土屋　芳子　様

学校運営協議会委員
武井　博　様

進路支援部長
京ヶ島　由美子

生徒支援部長
関口　直人

教務部長
清水　壽仁

事務長
北村　英丈

定時制教頭
松田　頼樹

全日制教頭
早川　典孝

校長･学校運営協議会委員
藤巻　理恵

学校運営協議会副会長
飯島　裕明　様

学校運営協議会会長
齋藤　貴之　様

地域の学校・幼稚園との連携事業

月 日	曜	内　容	本校の主体
４月３０日	木	加納岩小学校６年生に陸上競技指導	陸上部
６月　２日	火	ろう学校・生徒と先生が交流会に来校	生徒会
６月２６日	金	加納岩小学校４～６年生、つつじ幼稚園・園児と保護者が学園祭に来校	全校 書道部
７月２５日	土	つつじ幼稚園と夏をどりフェスティバルに参加	ダンス同好会
８月２８日	金	つつじ幼稚園・園児と先生が防災避難訓練に参加	全校
９月１０日	木	加納岩小学校４年生に音楽発表会に向けての指導	吹奏楽部
１０月１３日	火	笛川学園７年生が来校し、徳和地域の美化活動に際して美術部・書道部の顧問または部長にプレゼン＆本校生徒(HIDAMARI)による７年生への講話	美術部 書道部 HIDAMARI
１０月１６日	金	加納岩小学校での演奏会	吹奏楽部
１０月１６日	金	笛川学園７年生が来校し、徳和地域の美化活動に際してポスターの協働制作	美術部
１０月２２日	木	加納岩小学校２年生が地域探検で来校	全校
１１月　〇日		笛川学園の徳和地域の美化活動に際してポスターと看板の設置予定	HIDAMARI
１２月　４日	金	つつじ幼稚園のお遊戯会に参加予定	ダンス同好会

※　HIDAMARI は、正式名称「学生団体 HIDAMARI」という本校の２年生が 2026 年に設立したボランティア団体。

◆第1日目　6/25(木)

時間	予定	ホール集合	担当職員	内容
8:15		生徒会役員 梨窓祭実行委員	生徒支援	◆日程・役割分担の確認
8:30	職員集合完了	甲州市民文化会館 入口付近		集合したところで打合せを実施
8:45	生徒集合完了	1～3学年	生徒支援 1～3年	甲州市民文化会館入口前集合
9:00−	入場開始			
9:00−9:20	着席完了			荷物を控室に置き、ホール内の座席に着席
9:20－10:10	開祭式・吹奏楽部演奏			
10:15-10:40	ダンス同好会発表			
10:45-12:00	クラス発表１年			4組→3組→1組→２組の順に発表
12:05-13:05	昼食			大会議室にて昼食 12:05～12:25　２年生 12:25～12:45　３年生 12:45～13:05　１年生
13:05-14:20	クラス発表２年			２組→３組→1組→4組の順に発表
14:25-15:40	クラス発表３年			4組→1組→2組→3組の順に発表
15:40-16:00	退場	生徒会役員 梨窓祭実行委員		退場する際、持ってきたものは各自で持ち帰る 生徒会生徒・実行委員による施設内の清掃 生徒解散後、特に何もなければ職員も現地解散
−19:00	学園祭準備	1～3学年	1～3年	学校に戻って翌日の準備をすることが可能
19:00	完全下校			

◇集合時確認事項
- ◆服装・頭髪検査
- ◆日程確認と貴重品管理
- ◆スマホ使用許可時間：12:05～13:05

◇開祭式次第
1　司会者ムービー
2　校長先生あいさつ
3　生徒会長あいさつ
4　学園祭実行委員長あいさつ
　吹奏楽部演奏

ホール内は飲食厳禁

発表が終わった部活・クラスから使用した大道具等をトラックを使って運搬する

◆第2日目　6/26(金)

時間	予定	アリーナ集合	担当職員	内容
7:50		生徒会役員 梨窓祭実行委員	生徒支援	◆日程・役割分担の確認 ◆体育館準備
8:15−8:25	職員打合せ		◆職員室	
8:30−8:45	SHR			登校後、クラスTシャツまたは体育着に着替える
8:55	生徒集合・着席完了	1～3学年	生徒支援 1～3年	
9:10-9:30	クラス旗			体育館内は水筒など水滴がフロアに垂れる可能性がないものに限り持ち込み可
9:40-9:55	クラスムービー			
9:55-10:30	移動・クラス企画準備			
10:30-10:45	書道部発表			
10:45-14:30	クラス企画			昼食は各自空いている時間にクラスの控室で摂る
14:30-14:55	清掃			
14:55-15:30	閉祭式			
15:40-	SHR			
16:20-18:00	片付け	生徒会 梨窓祭実行委員	生徒支援	
19:00	完全下校			

◇SHRの内容
- ◆服装・頭髪検査
- ◆日程確認と貴重品管理
- ◆スマホ使用許可時間：クラス企画の時間

◇閉祭式次第
1　振り返りムービー
2　結果発表・表彰
3　副会長あいさつ
4　講評(教頭先生)
5　実行委員長の話・閉祭宣言

◇SHRの内容
- ◆明日の日程確認
- ◆登下校は制服

第１回防災避難訓練（地震想定：予告なし）実施要項

生徒支援部生徒指導係

１　目　　的　①　防災に関する意識調査の実施。
②　安全思想の高揚と防災意識の徹底を図る。
③　今後の防災教育について周知する。
④　避難行動の流れについて理解し、実践する。

２　日　　時　　令和８年８月２８日（金）　２校時（１０時～）
※グラウンドの状況が悪い時は、１次避難後、体育館に移動

３　指導内容　①　防災訓練の目的と防災意識の徹底を図る。
②　避難行動の実施。

４　避難訓練の要項
①　緊急地震速報システムを利用して避難行動がとれるようにする。
②　（生徒）突然の地震に対して、状況に応じて適切な第１次避難と第２次避難行動がとれる。
（教職員）危機管理マニュアルに規定された「災害発生時の行動マニュアル」の役割通りに行動がとれる。
③　安全かつ整然と避難することを身につけさせる。
④　避難集結場所での集合・人員掌握・人員報告等を敏速、且つ確実に実施する。
⑤　避難後、校内の安全点検を行う。
⑥　Teams を用いて安否確認を行う。

●想　　定　在校中に震度５程度の地震が発生。生徒は、休み時間や放課後の場合は校舎内または敷地内に散らばっている。揺れは、しばらくして収まる。

●実施の確認事項
・教室に掲示されている「避難経路図」で避難経路の確認。
・２８日（金）の朝のＳＨＲで、避難訓練確認事項（別紙）で手順を確認。

●避難行動
①　緊急地震速報システムにより放送が流れる。
（自動放送はシステム上「火災発生」となってしまう）
②　【第１次避難】
机等の頭上を守れるものがある場所・・・生徒は机等に頭から潜り、机の脚をしっかりと持つ。
③　【第２次避難】　　（雨天等で、グラウンド状況がよくない場合体育館に避難）
緊急放送の指示に従い校庭への避難・・・生徒は落下物に注意して、避難経路図に従って、各自で迅速に校庭へ避難する。非常口の鍵はキャップを外し、鍵を開けて良い。
職員は、生徒を誘導して、スムーズな避難を行う。その時、避難に関する不具合等があれば生徒支援部に報告する。ヘルメットが手元にある場合は着用する。
④　安否確認
グラウンド中央に集合し、生徒・職員の点呼をする。
⑤　講評

●Teams による帰宅後の連絡方法の確認（教室で確認）
「氏名、一言（無事に帰宅しました）」を書き込む。
翌日担任は各ＨＲの生徒からの連絡状況を学年主任に報告する。
Teams が使えない場合は、電話を使って連絡する。

５　諸　　係
①　本部（校庭）・・・・・校長・教頭・事務長・教務部長・生徒指導主事・保健主事
②　放送指示・進行・・・生徒指導主事・防災担当

③　人員把握・・・・・・学年主任・ＨＲ担任（学年名票、住所録）
④　人員集計・・・・・・教頭
⑤　校舎外壁等点検指示・・生徒指導主事
⑥　校舎外壁等点検・・・・副担任　※　点検報告後、保護者、外部との電話対応が必要な場合はその業務にあたる。
⑦　救護・・・・・・・・・保健主事・養護教諭（赤十字旗、担架、救急）
⑧　時間測定・・・・・・・進路指導主事（ストップウオッチ）

6　職員による校舎外壁等の点検

●点検の流れ

①　本部に集合し、指示を受けた割り当て場所へ移動し点検する。
②　点検終了後、生徒指導主事に口頭で報告する。

●点検場所と点検者

北　館　校舎外	有馬
中　館　校舎外	石寺
南　館　校舎外	保延
駐輪場（１階・２階・バイク）	古屋
体育館（外壁のみ）	三井
梨窓ホール（外壁のみ）	吉澤智

※災害発生時には臨機応変に分担を決定する。

●点検項目

①建物・地面のヒビ、破損　②窓ガラスの破損　③扉の開閉　④落下物　⑤その他

時間	流れ	想定	教師の指導	生徒の行動
８月２８日(金) 朝 SHR まで	避難行動の確認		資料「防災避難訓練　確認事項」に基づき、避難時の行動や心得の確認をする。	・避難行動の確認
	避難経路図の確認		生活防災委員に、避難経路図の掲示の有無を確認することを伝え、無いところには、生徒支援部より避難経路図をもらい貼らせる。	・生活防災委員による確認
１０：００	開始０分 （安全確保） 地震発生 放送で通報	激震 起立不能 天井の落下 ガラス落下	放送①（緊急地震速報システムによる） ・机等の頭上を守れるものがある場所にいる生徒は､机等の下に潜りその脚をもたせる。 （前述以外の場所にいる生徒は、ロッカー等倒れてくるものやガラスの飛散を避け、身を丸めさせて待機させる。） ・機を見て出口の確保のため教員がドア等を開ける。生徒は安全確保を継続。	**・第１次避難** **安全確保** 放送が入ったら、速やかに「安全確保」をする
１０：０１ ～	開始１分後 （避難行動） ・避難開始 ・放送で指示	地震一時おさまる	放送②「全員すみやかに外に避難せよ」の放送を入れる ・職員は生徒のスムーズな避難行動を促すため、生徒を非常口や階段へ誘導する。	**・第２次避難** **校庭集合** ・生徒は､上履きのまま校庭に移動。
１０：１３頃	開始１３分後 （人員確認） ・各 HR 集結 ・人員点呼 ・人員報告 ・校舎外壁等点検		・集合・点呼の指導をする ・HRT はクラスの人員を確認した上､学年主任に報告する。 ・学年主任は、各クラスの確認ができたら教頭に報告する。	・生徒は校庭中央に北を向いて集会の隊形で集合する
		＜＜人員点呼要領＞＞　（口頭） 「○年○組です。在籍○名、確認数○名、欠席○名　異常あり／なし」 （HR 長）　本部編成 ○本部長[校長] ↓　○副本部長[教頭]（校長不在の場合は本部長） HR 担任　○副本部長[事務長]　（職員・生徒の住所録持参） ↓　○救護[保健主事]　（救急セット持参） 学年主任　○総務[教務部長・生指主事]（計画、運営、報告、点検）		

		↓ 本部（教頭）　→校長 **＜＜校舎内・外壁等の点検＞＞** **本部に集合して**指示を受けた校舎内・外壁等点検者は表のとおり各場所の点検を行う。点検後、結果を生徒指導主事に報告する。	○進路主事は、第２次避難行動（放送②）より人員報告完了時間をストップウォッチで計測して教頭報告する。
１０：１５頃	開始１５分後 ・解除命令	地震の揺れがなくなった。校舎内外の点検が完了した。	
１０：１７頃	・講評 （飯島様）	進行：「全校生徒の人員把握および校舎の点検が完了しました。これより、講評をいただきます。」 （飯島様）「・・・講評・・・」 「以上で防災避難訓練を終了します。この後は昇降口より各ＨＲに戻って下さい。昇降口では上履きの裏を雑巾できれいにしてください。」	昇降口で上履きの底をきれいにしてＨＲへ戻る。

※全員が避難したところで、事務室の協力で雑巾を広げておく。
　雑巾の片づけは１年の生活防災委員が行う。

（参考）　教育委員会への被害状況の報告内容【様式１】

災害時　安否確認カード　＜　担当職員用　＞

生徒の状況

・上段は保護生徒数、下段は帰宅生徒数
・「その他」は欠席等管理下外の生徒数または管理下にあって所在が不明生徒数
・[　]内は、校外活動等で学校外にいる生徒数（内数）

学年、組、授業名等	在籍数		無事	軽傷	重傷	死亡	その他・不明	計
	名	保護	[　]	[　]	[　]	[　]	[　]	[　]
		帰宅	[　]	[　]	[　]	[　]	[　]	[　]
							合算	[　]

・職員室内線番号　34～41
・災害伝言ダイヤル　171
・学校TEL.　0553－22－1621
・山梨高校ホームページ
・生徒からの安否連絡　Microsoft Teams　各HRチーム

・訓練用の緊急放送はシステム上「火災発生」となります。
・暑さも予想されるので体調が悪い場合は無理をさせないよう配慮をお願いします。

第１回防災避難訓練（地震想定：予告なし）の流れ

１　避難経路図の確認（朝のＳＨＲ）

１）ＨＲ教室からの避難経路の確認。

２）ＨＲ教室以外では授業担当者の指示に従う。

２　避難行動の確認（朝のＳＨＲ）

１）第１次避難（安全確保）

①机等の頭上を守れるものがある場所にいる生徒は、机等の下に潜りその脚をもたせる。

②頭上を守る物のない場所にいる生徒は、ロッカー等倒れてくるものやガラスの飛散を避け、身を丸めさせて待機させる。

③機を見て出口の確保のため教員がドア等を開ける。生徒は安全確保を継続。

２）第２次避難（校庭集合）

①職員は生徒のスムーズな避難行動を促すため、生徒を非常口や階段へ誘導する。

②生徒は、上履きのまま校庭に移動。

３　避難・安否確認

１）生徒は校庭中央に北を向いて集会の隊形で集合する。グランドの状況が悪い時は、１次避難後、体育館に移動。つつじ幼稚園の園児は１年４組の左側に整列。

２）集合・点呼

①HRT はクラスの人員を確認した上、学年主任に報告する。

＊「〇年〇組です。在籍〇名、確認数〇名、欠席〇名　異常あり／なし」

②学年主任は、各クラスの確認ができたら教頭に報告する。（教頭　⇒　校長へ報告）

３）本部編成　〇本部長［山梨高校校長］　［つつじ幼稚園園長］

〇副本部長［教頭］（校長不在の場合は本部長）

〇副本部長［事務長］　（職員・生徒の住所録持参）

〇救護［保健主事］　（救急セット持参）

○総務[教務部長・生指主事]（計画、運営、報告、点検）

○進路主事は、第２次避難行動（放送②）より人員報告完了時間をストップウォッチで計測して教頭報告する。

４）校舎内・外壁等の点検

①本部に集合して指示を受けた校舎内・外壁等点検者は表のとおり各場所の点検を行う。点検後、結果を生徒指導主事に報告する。

②点検項目

ａ建物・地面のヒビ、破損　ｂ窓ガラスの破損　ｃ扉の開閉　ｄ落下物　ｅその他

③点検場所と点検者

北　館　校舎外	有馬
中　館　校舎外	石寺
南　館　校舎外	保延
駐輪場（１階・２階・バイク）	古屋
体育館（外壁のみ）	三井
梨窓ホール（外壁のみ）	吉澤智

※災害発生時には臨機応変に分担を決定する。

４　講　評　（山梨市役所　防災機器管理課　課長　飯島　幹根　様）

進行：「全校生徒の人員把握および校舎の点検が完了しました。これより、講評をいただきます。講評は、山梨市役所　防災機器管理課　　飯島　幹根　課長です。よろしくお願いします」

「・・・講評・・・」

「以上で防災避難訓練を終了します。この後は昇降口より各ＨＲに戻って下さい。昇降口では上履きの裏を雑巾できれいにしてください。なお、１年の生活防災委員は残って昇降口の雑巾を片付けてください。解散してください。」

※全員が避難したところで、事務室の協力で雑巾を広げておく。

５　Ｔｅａｍｓによる帰宅後の連絡方法の確認（各ＨＲ）

「氏名、一言（無事に帰宅しました）」を書き込む。

翌日担任は各ＨＲの生徒からの連絡状況を学年主任に報告する。

Teams が使えない場合は、電話を使って連絡する。